

溶接管理技術者評価試験案内 〔1級及び2級対象〕

社団法人 日本溶接協会
溶接管理技術者認証委員会
溶接管理技術者評価委員会

WE S 8 1 0 3 - 2 0 0 8「溶接管理技術者認証基準」に基づく評価試験を次の要領で実施いたします。

1. 受験条件

申請者は、下表に示す学歴又は認証に該当する職務経験年数を有していなければならない。

学歴又は認証	等級別の必要職務経験年数		
	特別級	1級	2級
① 大学院卒業者（理工系溶接専修）	1	1	1
② 大学院卒業者（理工系）	2	1	1
③ 大学院卒業者（理工系以外）	5	3	1
④ 大学卒業者（理工系溶接専修）	1	1	1
⑤ 大学卒業者（理工系）	3	2	1
⑥ 大学卒業者（理工系以外）	6	4	2
⑦ 短期大学卒業者（理工系溶接専修）	5	3	1
⑧ 短期大学卒業者（理工系）	6	4	1
⑨ 短期大学卒業者（理工系以外）	10	7	4
⑩ 工業高等専門学校卒業者	6	4	1
⑪ 理工系各種専門学校卒業者	—	6	2
⑫ 工業高等学校卒業者（工業高校）	—	7	2
⑬ 工業高等学校以外の高等学校卒業者	—	8	4
⑭ 上記学歴によらない場合	—	—	7
⑮ 1級認証者	3	—	—
⑯ 2級認証者	—	3	—

- 備考
1. 表中の経験年数は最小限の必要年数を表す。
 2. 経験年数は溶接技術に関連した職務に専従した期間とし、専従でない場合は職務の実態に応じて査定する。
 3. 経験年数は、学歴については卒業後、認証については認証取得後の年数とする。
 4. ⑤の大学卒業者（理工系）は工業高等専門学校専攻科卒業者を含む。
 5. ⑪の理工系各種専門学校卒業者は、高等学校卒業以上の学歴を有している場合に認められる。

2. 評価試験

- 2.1 評価試験は審査及び試験とする。
- 2.2 審査は受験条件の審査、口述試験の免除条件の審査とする。
受験条件の審査の際、必要と認められる場合には面接審査を行う。
面接審査は溶接施工及び管理に関する溶接管理技術者の経験及び知識について審査する。
- 2.3 試験は筆記試験及び口述試験とする。
試験の内容は次表に示す項目のとおりとする。

試験の内容
溶接法、溶接機器、溶接冶金、溶接材料、溶接力学、 溶接設計、溶接施工及び管理、安全衛生、試験検査

- 2級溶接管理技術者対象の筆記試験は、平成23年度後期（11月予定）からマークシートを使用しています。
- 協会が予め認めた研修会に出席し、この研修会の修了証書を取得した場合、その交付日より2年間は評価試験のうちの口述試験が原則として免除される。
 - ※ 筆記試験の結果だけでは適格性を評価できないと判断された場合には免除されないことがある。
 - ※ 旧WES 8103に基づく講習会修了書では、免除とならない。
(旧講習会修了書とは、有効期間の記載がないもの、又は、有効期間が5年間のもの。)

3. 合否判定基準

受験条件を満足し、かつ筆記試験で所定の点数以上の点数を得た者を合格とする。
ただし、口述試験を行った場合は、この試験でも十分な技術を有すると認められなければならない。

4. 試験期日

(イ) 筆記試験 : 平成24年 6月 3日 (日)

(ロ) 口述試験 : 平成24年 6月30日 (土)

- ※ 口述試験については、筆記試験終了後受験者に試験場を通知する。
(原則、東京もしくは大阪で実施する。)

5. 試験会場 (筆記試験) 特別級・1・2級 溶接管理技術者対象

各会場の詳細は、受験票により追ってご案内します。会場は急に変更となる可能性がありますので、受験票をよくご確認の上、指定会場へお越し下さい。

受験地	受験地コード			会 場 (予定)	所 在 地
	特別級	1 級	2 級		
札幌	71	01	51	札幌商工会議所(北海道経済センター)	北海道札幌市中央区北1条西2
東京	72	02	52	立正大学(大崎キャンパス)	東京都品川区大崎4-2-16
名古屋	73	03	53	中産連ビル	愛知県名古屋市東区白壁3-12-13
大阪	74	04	54	新梅田研修センター	大阪市福島区福島6-22-20
広島	75	05	55	ホテルチューリッヒ東方2001	広島市東区光町2-7-31
沖縄	76	06	56	沖縄建設労働者研修福祉センター	沖縄県浦添市牧港5-6-7

※ 受験申請書に受験地コードを必ずご記入下さい。

※ 受験地の変更は一切受け付けません。

試験時間 1 級 ; 10:00~12:30 (開場時間 9:15~9:45)
 2 級 ; 14:00~16:30 (開場時間 13:15~13:45)
 特別級 ; 14:00~17:00 (開場時間 13:15~13:45)

6. 受験手続

6.1 受験申請書に所定の事項を記入、写真(最近6ヶ月以内撮影の脱帽正面肩より上のもの2枚)裏面に氏名を記入の上のり付し、下記の必要書類を添付して下さい。なお、試験会場での受験者確認の都合上、デジタルカメラによる撮影はご遠慮下さい。

- (イ) 1級及び2級の受験条件①~⑬を適用される方は、最終学歴の“卒業証明書”又は“卒業証書”を予めご用意の上、縮小コピーして添付して下さい。
- (ロ) 1級の受験条件⑭を適用される方は、“2級適格性証明書の写し”を添付して下さい。
- (ハ) 受験条件の備考5.に関して、⑪の理工系各種専門学校卒業者は、理工系各種専門学校に入学する直前の“卒業証明書(写しでも可)”又は“卒業証書の写し”も、合わせてご提出下さい。
- (ニ) 受験申請書の裏面の「受験者の経歴及び職務経歴証明書」に受験条件に該当する経歴(注意書も含めて受験条件をよく確かめて下さい。)を記入の上、受験申請時における所属長の証明印を捺印して下さい。(自己証明は認められません。)
 なお、経歴が2事業所以上に及ぶときは前事業所におけるものを同様の様式により添付して下さい。
- (ホ) “研修会修了証書の写し”を添付して下さい。

※ 研修会を受講していない受験者は修了証番号の欄に「なし」と記入して下さい。

不明な点や不可能な場合等があれば、申し込み先にお問い合わせ下さい。

6.2 受験料(消費税5%を含む)

- (イ) 筆記試験: 12,600円
- (ロ) 口述試験: 該当者に追って通知します。その際に口述試験受験料(21,000円)をお払込み下さい。

- 受験料は、同封された郵便振替払込書を使用して、郵便局よりお払込下さい。
 - ※ 他の振込用紙の使用や現金書留はお控え下さるようお願いいたします。
 - ※ 郵便振替払込金受領証をもって領収書に代えさせていただきます。予めご了承下さい。
- 受験者確認書に必要事項を記入し、郵便局から受取った郵便振替払込金受領証の写しをのり付して下さい。
(郵便振替払込金受領証の写しのない場合は受付できません。ご注意ください。)

6.3 申し込み受付日：**平成24年 3月12日 (月) より**

6.4 申し込み締切日：**平成24年 5月 7日 (月) 必着**

6.5 申し込み先：受験申請書に受験者確認書を添付の上、締切日までに下記宛に送付して下さい。

社団法人 日本溶接協会 溶接管理技術者評価委員会 事務局

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 電話番号：03-5823-6325

6.6 身体的障害等による理由から、当日の受験に不安のある方は事前にご連絡下さい。

7. 受験票の送付について

申し込み受付後に受験票・会場案内図を受験者に送付いたします。

但し、受験票等については、受験日の約1週間前に届くように発送いたします。

受験票は当日必ずご持参下さい。

8. 受験定員

(イ) 受験定員は、各試験会場の収容可能人数とします。

(ロ) 定員に達した場合は申し込み締切日以前でも受付を停止します。

(ハ) 申し込み締切日後及び定員に達した後に届いた受験申請書については、返送します。

9. 申し込み取消について

申し込み受付後に受験を取り消す場合は、受験料から手数料1,000円を差引返却いたします。

なお、申し込み締切日以降に取り消す場合は、理由の如何に関わらず受験料は返却いたしません。

10. 合格者の発表と登録手続

(イ) 受験者には試験終了後原則として3ヶ月以内に合否通知書により通知します。

なお、判定に不服のある場合は、所定の手続きに従って、30日以内に異議申立てをすることが出来ます。

(ロ) 合格者は(イ)項の通知を受けた後、所定の期日以内に登録に必要な書類を提出し、かつ登録料18,900円(消費税5%を含む)を納付して下さい。

(ハ) (ロ)項の手続きを怠った場合、受験申請書に虚偽の記載をした場合、又は受験に際して不正行為があったと認めた場合には合格を取り消します。